

連絡先 自動車局 審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年12月1日

リコール届出番号	3949	リコール開始日	平成28年12月2日
届出者の氏名又は名称	いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長 片山 正則 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-119-113		
不具合の部位（部品名）	①動力伝達装置（トランスミッション制御ユニット） ②動力伝達装置（エレクトリッククラッチアクチュエータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ハイブリッド仕様の路線バスにおいて、 ①トランスミッション制御プログラムが不適切なため、ギヤシフトユニット内部のモータが故障したと誤診断することがある。そのため、警告灯が点灯してフェールセーフモードとなり、変速ができなくなり、最悪の場合、走行中エンストして走行不能となるおそれがある。 ②クラッチの作動を制御するエレクトリッククラッチアクチュエータの製造が不適切なため、内部制御基板が変形して取付けられているものがある。そのため、CPU端子はんだ部の熱膨張・収縮の繰り返しにより、当該はんだ部に亀裂が生じ、警告灯が点灯してフェールセーフモードとなり、クラッチの接断ができなくなり、最悪の場合、走行中エンストして走行不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、 ①トランスミッション制御ユニットを対策品に交換するとともに、ギヤシフトユニットの製造番号を点検し、対象となるものは対策品に交換する。 ②エレクトリッククラッチアクチュエータを対策品に交換する。		
不具合件数	①9件、②6件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近にNo.3949のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
いすゞ	QQG-LV234L3 QSG-LV234L3	「エルガ」	LV234L3-7000201～LV234L3-7001299 平成24年9月18日～平成28年9月29日	111	①111 ②80
	QQG-LV234N3 QSG-LV234N3		LV234N3-7000461～LV234N3-7001192 平成24年10月16日～平成27年12月21日		
	(計4型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年9月18日～平成28年9月29日	(計166台)	①166 ②128

車両製造後、修理で対象となる部品が組付けられた車両

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲	リコール対象車の台数	備考
いすゞ	QSG-LV234L3	「エルガ」	LV234L3-7001194～LV234L3-7001273	3	②3
合計				(計3台)	

交換修理用部品として出荷し、組付けられた車両が特定できないもの

対象の製品名	部品番号	対象部品の出荷期間	対象数	備考
エレクトリック クラッチアクチュエータ	8-98237676-0	平成27年2月19日	1	②1
	8-98331504-0	平成27年10月21日～平成28年5月20日	5	②5
合計			(計6個)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。